



2026年6月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月9日

上場会社名 協立電機株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6874 URL <https://www.kdwan.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長 （氏名） 西 信之
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長 （氏名） 平井 伸太郎 TEL 054-288-8899
 半期報告書提出予定日 2026年2月12日 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無 (百万円未満切捨て)
 決算説明会開催の有無 : 無

1. 2026年6月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年7月1日～2025年12月31日）

（1）連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
2026年6月期中間期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期中間期	17,950	△2.6	1,380	△13.5	1,445	△12.1	1,036	3.6
2025年6月期中間期	18,425	11.5	1,595	57.9	1,644	49.5	1,000	54.7

(注) 包括利益 2026年6月期中間期 1,395百万円(41.1%) 2025年6月期中間期 988百万円(46.2%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益	
		円	銭
2026年6月期中間期	128.66	—	
2025年6月期中間期	124.28	—	

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり中間純利益」を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
2026年6月期中間期	百万円		百万円		%	
2026年6月期中間期	32,899		21,881		63.5	
2025年6月期	32,591		21,009		61.7	

(参考) 自己資本 2026年6月期中間期 20,906百万円 2025年6月期 20,123百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年6月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年6月期	—	0.00	—	140.00	140.00
2026年6月期(予想)	—	0.00	—	90.00	90.00

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2025年6月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2026年6月期(予想)については、当該株式分割後の数値を記載しております。

3. 2026年6月期の連結業績予想（2025年7月1日～2026年6月30日）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
通期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	40,000	4.6	3,450	2.8	3,500	1.4	2,450	14.6	303.75	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2026年6月期中間期	8,738,400株	2025年6月期	8,738,400株
2026年6月期中間期	672,426株	2025年6月期	690,626株
2026年6月期中間期	8,056,874株	2025年6月期中間期	8,048,096株

(注) 当社は、2025年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間における我が国経済は、景況感の改善に支えられ、緩やかな回復基調がみられましたが、アメリカの通商政策動向、国内外のインフレ動向や金融政策の影響、地政学的リスクの長期化、人件費の高騰等により、依然として先行きに不安が残ります。

当社グループとしましては、当社のビジネスモデルである「One Stop Shopping」施策を拡充すべく、グループ間での協業を更に深耕する中でのイノベーションの発掘や受注範囲の拡大及び収益性の向上を目指し、当社のビジネスモデルの更なる強化に尽力して参りました。加えて、市場ニーズの変化を取り込むべく新たなマーケットへの深耕を継続し、当社ビジネスの付加価値を更に高めるべく尽力して参りました。当中間連結会計期間においても国内外の企業の設備投資意欲は依然として旺盛であります。トランプ関税等の影響から一部のお客様では一時的な減速感があるものの、時間の経過とともに製造業の設備投資意欲は徐々に回復しております。

これらの結果、当中間連結会計期間における売上高は179億50百万円（前年同期比2.6%の減）となり、損益面としましては営業利益が13億80百万円（同13.5%の減）、経常利益が14億45百万円（同12.1%の減）、親会社株主に帰属する中間純利益が10億36百万円（同3.6%の増）となりました。

なお、当社グループのセグメント別概況は次のとおりです。

＜インテリジェントFAシステム事業＞

インテリジェントFAシステム事業では、製造業のお客様の堅調な設備投資意欲に支えられ、IoTを活用した設備投資の増大により出荷検査に代表される各種検査装置等が好調だったこと、ロボットシステムに代表される各種自動化システムの需要及びその応用範囲が拡大する中で当社グループの「One Stop Shopping」施策が好調であったこと、加えて顧客ニーズの多様化・高度化から本事業の付加価値が益々高まっており、引き続き業績は堅調に推移いたしました。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の当中間連結会計期間における売上高は85億57百万円（前年同期比9.8%の増）、営業利益は10億79百万円（同6.1%の増）となりました。

＜IT制御・科学測定事業＞

当事業のうちIT制御は主として製造業の合理化・研究開発の自動化等を目的とした設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向にあります。当中間連結会計期間においては、新製品開発に代表されるお客様の研究開発投資が引き続き旺盛であり底堅いものの、トランプ関税の影響等から購買意欲の一時的な低下がみられ、前年同期に比べ減収・減益となりました。

以上の結果、IT制御・科学測定事業の当中間連結会計期間における売上高は93億68百万円（前年同期比11.8%の減）、営業利益は5億60百万円（同26.1%の減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末における資産の合計額は328億99百万円で、前連結会計年度末に比べ3億7百万円の増加となりました。これは主として現金及び預金と商品及び製品・仕掛品・原材料の棚卸資産が減少した一方、受取手形、売掛金及び契約資産・電子記録債権を合わせた売上債権と投資有価証券が増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、負債の合計額が110億17百万円で、前連結会計年度末に比べ5億63百万円の減少となりました。これは主として支払手形及び買掛金・電子記録債務を合わせた仕入債務と未払法人税等と流動負債のその他が減少したこと等によるものであります。

純資産につきましては、純資産の合計額が218億81百万円で、前連結会計年度末に比べて8億71百万円の増加となりました。これは主として親会社株主に帰属する中間純利益等による利益剰余金とその他有価証券評価差額金が増加したこと等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されております業績予想につきましては、2025年8月13日に公表いたしました予想数値から変更ありません。なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,130,014	7,862,188
受取手形、売掛金及び契約資産	8,224,871	8,948,150
電子記録債権	2,607,915	2,484,068
有価証券	400,000	400,000
商品及び製品	1,037,880	1,070,848
仕掛品	913,129	760,692
原材料	809,909	638,758
その他	665,316	680,222
貸倒引当金	△39,614	△45,037
流動資産合計	22,749,422	22,799,891
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,647,846	4,772,146
その他（純額）	2,108,200	2,041,532
有形固定資産合計	6,756,046	6,813,679
無形固定資産		
	267,276	243,144
投資その他の資産		
投資有価証券	2,142,983	2,367,512
その他	1,153,057	1,152,391
貸倒引当金	△477,434	△477,424
投資その他の資産合計	2,818,606	3,042,479
固定資産合計	9,841,930	10,099,302
資産合計	32,591,353	32,899,194
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,388,663	4,655,513
電子記録債務	2,120,867	2,741,498
短期借入金	514,200	518,500
未払法人税等	773,935	556,632
賞与引当金	235,861	236,971
役員賞与引当金	89,100	—
その他	1,682,209	1,445,535
流動負債合計	10,804,837	10,154,651
固定負債		
長期借入金	300,000	300,000
退職給付に係る負債	401,933	395,985
その他	75,169	167,328
固定負債合計	777,102	863,313
負債合計	11,581,939	11,017,964

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当中間連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,893,885	1,928,885
利益剰余金	16,461,827	16,935,089
自己株式	△426,082	△414,853
株主資本合計	19,371,070	19,890,560
その他他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	583,203	806,121
為替換算調整勘定	153,708	196,526
退職給付に係る調整累計額	15,026	13,157
その他他の包括利益累計額合計	751,938	1,015,805
非支配株主持分	886,403	974,863
純資産合計	21,009,413	21,881,229
負債純資産合計	32,591,353	32,899,194

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
売上高	18,425,718	17,950,690
売上原価	14,603,220	14,043,385
売上総利益	3,822,497	3,907,304
販売費及び一般管理費	2,227,182	2,526,963
営業利益	1,595,315	1,380,341
営業外収益		
受取利息	3,569	6,906
受取配当金	18,195	21,294
仕入割引	18,565	16,296
為替差益	3,787	13,151
雑収入	20,719	11,893
営業外収益合計	64,836	69,543
営業外費用		
支払利息	2,066	2,857
売上割引	1,122	1,292
貸倒引当金繰入額	12,354	-
雑損失	-	409
営業外費用合計	15,543	4,559
経常利益	1,644,608	1,445,324
特別利益		
投資有価証券売却益	-	194,574
固定資産売却益	88	985
特別利益合計	88	195,559
特別損失		
固定資産除却損	304	255
特別損失合計	304	255
税金等調整前中間純利益	1,644,392	1,640,629
法人税等	587,937	525,878
中間純利益	1,056,455	1,114,750
非支配株主に帰属する中間純利益	56,221	78,144
親会社株主に帰属する中間純利益	1,000,233	1,036,605

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
中間純利益	1,056,455	1,114,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△80,222	230,511
為替換算調整勘定	13,509	51,949
退職給付に係る調整額	△1,070	△1,869
その他の包括利益合計	△67,783	280,591
中間包括利益	988,671	1,395,342
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	956,120	1,300,472
非支配株主に係る中間包括利益	32,550	94,870

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)	当中間連結会計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,644,392	1,640,629
減価償却費	117,365	152,258
貸倒引当金の増減額(△は減少)	17,590	5,413
賞与引当金の増減額(△は減少)	10,162	1,110
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△66,050	△89,100
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△937	△8,647
受取利息及び受取配当金	△21,764	△28,201
支払利息	2,066	2,857
為替差損益(△は益)	323	△2,289
有形固定資産売却損益(△は益)	△88	△985
有形及び無形固定資産除却損	304	255
投資有価証券売却損益(△は益)	–	△194,574
売上債権の増減額(△は増加)	△1,557,041	△586,832
棚卸資産の増減額(△は増加)	△631,103	316,944
仕入債務の増減額(△は減少)	889,109	△115,381
その他	△817,372	△186,175
小計	△413,043	907,280
利息及び配当金の受取額	27,265	28,355
利息の支払額	△2,066	△2,852
法人税等の支払額	△345,659	△751,843
法人税等の還付額	6,562	19,037
営業活動によるキャッシュ・フロー	△726,942	199,976
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	△12,805	–
有形固定資産の取得による支出	△293,840	△179,755
有形固定資産の売却による収入	89	985
無形固定資産の取得による支出	△11,992	△9,520
有価証券の取得による支出	–	△200,000
有価証券の償還による収入	100,000	200,000
投資有価証券の取得による支出	△11,849	△23,786
投資有価証券の売却による収入	–	324,976
貸付けによる支出	△30,200	△44,010
貸付金の回収による収入	1,000	2,900
投資活動によるキャッシュ・フロー	△259,599	71,790
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	69,950	–
自己株式の取得による支出	△161	–
配当金の支払額	△359,745	△559,996
非支配株主への配当金の支払額	△6,410	△6,410
財務活動によるキャッシュ・フロー	△296,366	△566,406
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,194	26,814
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,278,713	△267,825
現金及び現金同等物の期首残高	7,946,762	8,330,014
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,668,048	8,062,188

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

前中間連結会計期間(自 2024年7月1日 至 2024年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,790,380	10,616,658	18,407,039	18,678	18,425,718
セグメント間の内部売上高 又は振替高	190,557	308,926	499,484	36,524	536,009
計	7,980,938	10,925,585	18,906,524	55,203	18,961,728
セグメント利益	1,017,188	758,525	1,775,713	49,301	1,825,015

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,775,713
「その他」の区分の利益	49,301
全社費用(注)	△229,700
中間連結損益計算書の営業利益	1,595,315

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当中間連結会計期間(自 2025年7月1日 至 2025年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,557,033	9,368,353	17,925,386	25,303	17,950,690
セグメント間の内部売上高 又は振替高	123,055	340,555	463,610	34,549	498,159
計	8,680,088	9,708,908	18,388,996	59,853	18,448,850
セグメント利益	1,079,683	560,863	1,640,547	51,910	1,692,457

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,640,547
「その他」の区分の利益	51,910
全社費用(注)	△312,116
中間連結損益計算書の営業利益	1,380,341

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。